臓器移植件数（心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓）

定　義

令和２年度１年間の、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の移植件数です。同時複数臓器移植の場合は１件として計上します。

算　式

実数

当院の値（調査期間）

R2年度	**5** 件（年間）
R1年度	**8** 件（年間）
H30年度	**10** 件（年間）
H29年度	**10** 件（年間）

項目の解説

臓器移植を行える施設は限られています。そのため臓器移植は、高度な医療技術、経験のある医療職、十分な設備を持つ国立大学病院の社会的責任の一つといえます。腎移植はすでに定着した技術ですが、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の移植はまだまだ難しい問題が多々あります。心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の臓器別の件数は少ないので、ここではこれら五臓器の合計数を示します。